

市町村未来づくり交付金自己評価調書

1 事業群評価調書

団体名：与謝野町

<p>重点目標</p>	<p>「水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち」の実現</p> <p>将来のまちを担う「明日の人材を育てる教育文化のまちづくり」をめざして、地域と共に育てる学校づくりや青少年の健全育成、生涯学習・生涯スポーツの振興や国際交流の推進に取り組み、誇らしいふるさと文化を育てていきます。また、すべてのまちづくりに関することとして、一人ひとりの人権を大切にすまちづくりを進める。</p>		
<p>事業群</p>		<p>構成事業名</p>	
<p>明日の人材を育てる教育文化のまちづくり</p>		<p>文教施設整備事業</p> <p>文化振興事業</p> <p>社会体育推進事業</p>	
<p>事業群全体による 成果の概要</p>	<p>児童・生徒の健全な心身の育成のため、文教施設を整備し、安心・安全な教育環境づくりを行った。年少期に充実した施設で各々の個性を伸ばせるような教育を受けることで、明日を担う人材の育成に繋がった。</p> <p>一方、文化振興の分野では、イベントを通じて与謝野鉄幹・晶子のゆかりの地として町内外にPRすることで愛郷心を育む源となった。</p> <p>また、住民の健康づくり、生きがいづくりに向け、住民の実態に即したスポーツ環境を整えることで、スポーツを身近なものとして捉える契機となり、生涯を通したスポーツの推進と健康増進に資するものとなった。</p> <p>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	<p>成果指標</p>	<p>実績値</p>	
	<p>指標式等</p>		

(記載要領)

- 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。